

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 平成18年11月29日
【事業年度】 第40期（自平成15年9月1日至平成16年8月31日）
【会社名】 株式会社 USEN
【英訳名】 USEN CORPORATION
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宇野 康秀
【本店の所在の場所】 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
【電話番号】 03-3509-7112
【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 紺屋 勝成
【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
【電話番号】 03-3509-7112
【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 紺屋 勝成
【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成16年11月26日に提出いたしました第40期（自平成15年9月1日至平成16年8月31日）有価証券報告書のうち一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

7 財政状態及び経営成績の分析

1. 営業成績及び財政状態

(2) 経営成績の分析

②営業利益

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__罫で示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(1) 業績

(訂正前)

<前略>

<カラオケ事業>

カラオケ事業は、カラオケ機器の販売等による収益のみならず、機器を設置しているお客様より、毎月、新曲の配信収入を得るというビジネスモデルであり、設置端末数の拡大が収益に大きな影響を及ぼします。そこで、当社グループは、カラオケ事業の一元的な管理体制と効率的な運営を実現するため、カラオケ機器販売及び楽曲配信事業を当社グループの株式会社ユーズ・ビーエムビーエンタテインメント（以下「BMB」）へ集約しました。また、平成16年8月期に、BMBを連結子会社とし、グループとしての結束力を更に強固なものとしシェア拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度の売上高は 37,562 百万円(前期比 436.9%増)、営業利益は 4,034 百万円(前期比 177.1%増)となりました。

<中略>

<その他事業>

その他事業は、放送事業における業務店顧客に対し、店舗運営の支援となる商材やサービスの提供を行っております。具体的には、各種音響・映像機器の販売や設置、食材流通サービスの提供、金融商品の提供等、多岐にわたります。その他にも、電話のマイライン・サービスを提供しております。平成16年8月期において、株式会社メディアを連結子会社とし、電話及び音声データ伝送サービスの強化を図っております。

当連結会計年度の売上高は 2,901 百万円(前期比 11.3%減)、営業利益は 465 百万円(前期比 25.8%減)となりました。

<後略>

(訂正後)

<前略>

<カラオケ事業>

カラオケ事業は、カラオケ機器の販売等による収益のみならず、機器を設置しているお客様より、毎月、新曲の配信収入を得るといったビジネスモデルであり、設置端末数の拡大が収益に大きな影響を及ぼします。そこで、当社グループは、カラオケ事業の一元的な管理体制と効率的な運営を実現するため、カラオケ機器販売及び楽曲配信事業を当社グループの株式会社ユーズ・ビーエムビーエンタテインメント(以下「BMB」)へ集約しました。また、平成16年8月期に、BMBを連結子会社とし、グループとしての結束力を更に強固なものとしシェア拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度の売上高は 37,562 百万円(前期比 436.9%増)、営業利益は 4,039 百万円(前期比 177.5%増)となりました。

<中略>

<その他事業>

その他事業は、放送事業における業務店顧客に対し、店舗運営の支援となる商材やサービスの提供を行っております。具体的には、各種音響・映像機器の販売や設置、食材流通サービスの提供、金融商品の提供等、多岐にわたります。その他にも、電話のマイライン・サービスを提供しております。平成16年8月期において、株式会社メディアを連結子会社とし、電話及び音声データ伝送サービスの強化を図っております。

当連結会計年度の売上高は 2,901 百万円(前期比 11.3%減)、営業利益は 460 百万円(前期比 26.6%減)となりました。

<後略>

7 【財政状態及び経営成績の分析】

1. 営業成績及び財政状態

(2) 経営成績の分析

②営業利益

(訂正前)

<前略>

<カラオケ事業>

カラオケ事業の当連結会計年度における営業利益は、上記のとおり、BMBの連結子会社化に伴い、4,034百万円(前期比177.1%増)となりました。

<中略>

<その他事業>

その他事業の当連結会計年度における営業利益は465百万円(前期比25.8%減)となりました。

(訂正後)

<前略>

<カラオケ事業>

カラオケ事業の当連結会計年度における営業利益は、上記のとおり、BMBの連結子会社化に伴い、4,039百万円(前期比177.5%増)となりました。

<中略>

<その他事業>

その他事業の当連結会計年度における営業利益は460百万円(前期比26.6%減)となりました。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

注記事項

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当連結会計年度 (自 平成15年9月1日 至 平成16年8月31日)

(訂正前)

| | 放送事業 (百万円) | ブロード バンド・ 通信事業 (百万円) | カラオケ 事業 (百万円) | 店舗事業 (百万円) | インター ネット事 業 (百万円) | その他事 業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------|-------------------------------|---------------------|---------------|----------------------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| I 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 63,884 | 12,902 | 37,562 | 2,951 | 1,709 | 2,901 | 121,913 | - | 121,913 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 63,884 | 12,902 | 37,562 | 2,951 | 1,709 | 2,901 | 121,913 | - | 121,913 |
| 営業費用 | 50,134 | 23,699 | 33,528 | 2,934 | 1,481 | 2,435 | 114,214 | 2,082 | 116,297 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 13,750 | △ 10,796 | 4,034 | 17 | 227 | 465 | 7,699 | △ 2,082 | 5,616 |
| II 資産、減価償却費及び資本的 支出 | | | | | | | | | |
| 資産 | 49,952 | 27,762 | 52,010 | 4,427 | 2,611 | 10,629 | 147,393 | 77,349 | 224,743 |
| 減価償却費 | 2,543 | 3,380 | 5,776 | 227 | 58 | 79 | 12,066 | 565 | 12,631 |
| 資本的支出 | 2,392 | 12,021 | 7,463 | 101 | 0 | 0 | 21,979 | 152 | 22,132 |

(注) <略>

(訂正後)

| | 放送事業 (百万円) | ブロード バンド・ 通信事業 (百万円) | カラオケ 事業 (百万円) | 店舗事業 (百万円) | インター ネット事 業 (百万円) | その他事 業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------|-------------------------------|---------------------|---------------|----------------------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| I 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 63,884 | 12,902 | 37,562 | 2,951 | 1,709 | 2,901 | 121,913 | - | 121,913 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 90 | - | 59 | - | - | 54 | 203 | △ 203 | - |
| 計 | 63,974 | 12,902 | 37,621 | 2,951 | 1,709 | 2,955 | 122,116 | △ 203 | 121,913 |
| 営業費用 | 50,224 | 23,699 | 33,582 | 2,934 | 1,481 | 2,495 | 114,417 | 1,879 | 116,297 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 13,750 | △ 10,796 | 4,039 | 17 | 227 | 460 | 7,699 | △ 2,082 | 5,616 |
| II 資産、減価償却費及び資本的 支出 | | | | | | | | | |
| 資産 | 49,952 | 27,762 | 52,010 | 4,427 | 2,611 | 10,629 | 147,393 | 77,349 | 224,743 |
| 減価償却費 | 2,543 | 3,380 | 5,776 | 227 | 58 | 79 | 12,066 | 565 | 12,631 |
| 資本的支出 | 2,392 | 12,021 | 7,463 | 101 | 0 | 0 | 21,979 | 152 | 22,132 |

(注) <略>